

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			
	2	職員の配置数は適切であるか	3	3	1	子どもの人数や活動に合わせて必要な人数を配置しています。急な欠勤や配車等、3施設で協力しながら調整をしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			玄関にスロープがあり、室内には段差がありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1		週に1度はケース会議を開き、子どもたちの様子を確認しながら支援の方法を考えています。振り返り・改善も行き、全職員が積極的に意見が交わされる場となるように心がけています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		いただいたご意見を真摯に受け止め、ケース会等で話し合い、改善するように努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			ホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	事業所が複数ありますので、各管理者が違う事業所に入り評価を行い、改善に務めていきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	1	コロナ禍で外部研修の機会が減ってしまいましたが、施設内のケース会等はしっかり行い、職員間の支援の方向性の確認等は密にしてきました。来年度は研修機会を増やしていきたいと思えます。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個別支援計画を作成する際は、保護者の面談希望のアンケートをとり、面談して子どもの様子を共有しながら課題整理を行っています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			活動は子どもたちからの意見を取り入れ決めていきます。基本的にケース会で職員の意見をききながら調整しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		季節を大事にしながら、活動を組み立てています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3	1	その子どもの様子を見ながら柔軟に対応できるようにしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			子どもの状況に合わせてながら計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日始まる前にミーティングを行い、その日の活動や子どもの状況を確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	報告事項がある場合は日誌に記録して翌日のミーティングで共有して話し合っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		毎日、日誌に記録しています。全職員が情報を共有しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			ケース会議でモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの判断をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1		活動の内容は偏りがないように計画しています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			管理者・児童発達管理責任者が対応しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			送迎時には子どもの様子を確認して情報の共有を心がけています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	連携している専門機関の言語聴覚士や作業療法士の方に相談し助言をいただいています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	2	1	2階は学童クラブがあります。コロナ禍で合同行事は見送られましたが、普段から交流を持って過ごしています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			日々の送迎や面談など保護者との情報共有を積極的に行うように心がけています。子どもの育ちを一緒に考えていける体制が理想だと考えています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	2	コロナ禍で実施はしていません。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			話しやすい環境と一緒に考えていく姿勢を大切に心がけています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	2	2	今年度の保護者会は見送らせて頂きました。コロナ感染状況にもよりますが、来年度は保護者同士の交流や連携の場を考えていきたいと思っています。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情の内容を分析し、状況確認・聞き取りを行い、改善点、今後の対応等を保護者にご説明しています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			月に1度保護者向けのお便りの「かけはし」を発行し、お子さんの様子や行事報告などを行っています。また、ブログでの報告もしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			五十音表や絵カードなどを使用して対応しています。また、本児のサインなどを親御さんと情報共有しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	4	1	今年も餅つき等の行事も開催することができませんでした。来年度はコロナ感染状況をみながら考えていきたいと思えます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			各マニュアルはファイリングされ、いつでも確認できるようになっています。緊急対応はすぐに確認できるように壁掛けされています。今後は各職員が意識を高めて緊急時の対応がとれるようにしていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			今年度は3回の防災訓練を実施しました。(火災・地震)水消火器を使用した消火訓練では高学年のお子さんも参加し、体験しました。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			今年度は県から配信されたオンラインによる虐待防止に関する動画をみて話し合いました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			他害・自傷により該当児童や周りの児童の安全を考慮して、やむを得ず身体拘束をする場合もあります。その際は該当する親御さんに説明し同意書をいただいています。どのような経緯で行ったのかなどもその都度、詳しく説明しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			アレルギーのある子どもについては掲示して、職員がわかるようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハットはその都度書くようにし、回覧にて全職員で共有しています。関連事業所のものも共有しています。